2016 年 5 月 27 日

各　　位

会 社 名　株式会社 AKIBA ホールディングス
代表者名　代表取締役社長　　下津　弘享
（JASDAQ・コード番号　6840）
問合せ先　取締役管理本部長　五十嵐　英
（TEL. 03-3541-5068）

株式会社バディネットが、Wi-Fi センサーで来店客の動向が把握できる、
店舗向け行動解析サービス『Flow-Cockpit(TM)』を、9 月 1 日から受付開始

当社子会社である株式会社バディネット（本社 : 東京都中央区、代表取締役 : 堀 礼一郎）は、トリノ・ガーデン株式会社と共同で、Wi-Fi を活用した店舗向け行動解析サービス『Flow-Cockpit(TM)』を開発し、9 月 1 日から受付を開始することを発表いたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

以上

報道関係者各位

プレスリリース

2016 年 05 月 27 日

株式会社バディネット

Wi-Fi センサーで来店客の動向が把握できる、店舗向け行動解析サービス『Flow-Cockpit(TM)』を 9 月 1 日から受付開始

～ バディネット、トリノ・ガーデン社と共同、「来店回数・頻度」を測定するセンサーと生産性改善サービスの提供開始 ～

Wi-Fi を活用したソリューション開発を行う株式会社バディネット(本社：東京都中央区、代表取締役：堀 礼一郎、以下「バディネット」)は、店舗オペレーションの分析・改善を行うトリノ・ガーデン株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：中谷 一郎、以下「トリノ・ガーデン」)と共同で、Wi-Fi を活用した店舗向け行動解析サービス『Flow-Cockpit(TM)』を開発し、9 月 1 日からサービスの受付を開始いたします(注 1)。



サービスイメージ

『Flow-Cockpit(TM)』公式 URL：http://flow-cockpit.jp/

＜特長＞

(1) Wi-Fi センサーを設置するだけで、顧客の定量的なデータの取得が可能

(2) データの活用により、飲食店・小売店におけるサービス生産性が大幅に向上
(3) 来店客側の作業(アンケート記入、アプリ登録等)が一切不要

『Flow-Cockpit(TM)』とは、来店客のスマートフォンを Wi-Fi センサーにより検知し、店舗の生産性改善に必要な「リピーター率」や「来店回数・頻度」などの定量データを自動測定して、瞬時に解析するサービスです。期間データの集計はもちろん、リアルタイムに各種情報を店舗オーナーの PC やスマートフォンデバイスのダッシュボードに表示することで、店舗の今の状況を正確に把握することが可能になります。

これにより、どのオペレーションを改善すべきかを的確に導き、改善効果の定量的な検証が実現することで、飲食店・小売店などサービス業の生産性を大幅に改善させることができます。

■Wi-Fi を活用したデータの取得

Wi-Fi 技術を使う『Flow-Cockpit(TM)』は、来店客がアプリをインストールする必要がある Beacon センサーとは異なります。来店客に一切の負担がなく、かつ現場スタッフにも新たな作業を強いることなく顧客の行動データを自動で集計し、本部は、店舗のコンディション(リピーター率の推移、来店頻度、来店スパン)を遠隔から把握することができます。

『Flow-Cockpit(TM)』は、スマートフォンを所有し Wi-Fi がオンになっている来店客の属性を自動で測定することが可能です(注 2)。Wi-Fi センサーで測定したリピーター率、来店回数、前回来店からの経過日数を知らせるだけでなく、居酒屋業態や、定食業態の数千店舗のチェーン店での実績を元に、業態毎の売上が安定するリピーター率推移や、売上が下降トレンドになるリピーター率推移の事例を合わせてレポートで提供することにより、商品・接客・販促のどこに手を打つべきか具体的かつ精度の高い施策立案や検証が可能となります(注 3)。



■データの活用と生産性の向上

『Flow-Cockpit(TM)』は、今まで見えなかった来店客の動向を正確に可視化し、正確かつ効率的なマネージメントを行うことで、人材採用難・労働人口不足のサービス業の収益性に大きな効果を生みだします。

一般的に、サービス業では、「リピーター率」と「来店頻度(年何回の来店、前回来店からの経過日数)」は、現在

の店舗の状況を判断し、今後の売上の先読みを行う重要管理指標(KPI)として、大手チェーン店などで導入されています。特に、来店客の声をダイレクトに聞くことが難しい業態では、理由が分からず徐々に売上が下がっていくことが多いのですが、顧客の再来店率を知ることができれば、先々の業績を知り、舵取りすることができます。ただしアンケートやスタンプカード、アプリなどは、店舗スタッフや来店客に大きな負担を強いる方法でしか取得することができないため、個人店などでは浸透してきませんでした。

『Flow-Cockpit(TM)』は、大手チェーン店が人員・予算をかけて調査・集計していた店舗運営の根幹となるマーケティング手法を、現場スタッフに負担を強いず、1 店舗の飲食店から導入できるコストで提供することで、サービス業全体の生産性の底上げを目指します。

また、これまでのサービス業では POS レジのように集計した膨大なデータから、次にどのような手を打つべきかスタッフが理解できないことが多々ありましたが、『Flow-Cockpit(TM)』は、店舗運営やオペレーション改善に対して数々の実績があるトリノ・ガーデンの認知心理学に基づいた数字の表現方法やダッシュボードのレイアウト組みにより、店舗スタッフや本部スタッフが「店舗のどこに課題があるのか」「業績改善に直結するポイントはどこか」を直感的に視認できる操縦席の計器(＝ コックピット)としての役割を果たします。

■今後の展開について

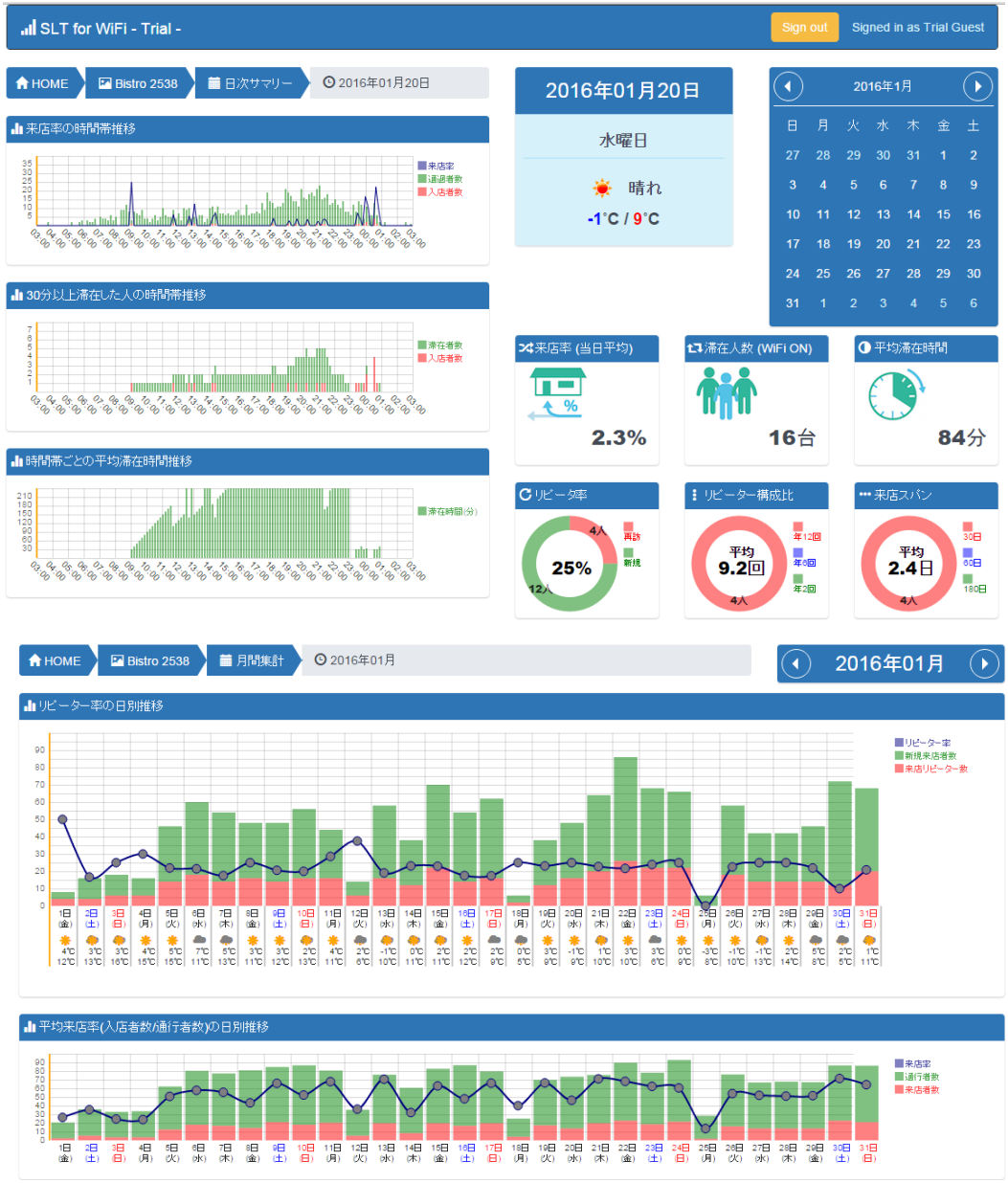
既に、都内の飲食店をはじめ、空港やスタジアムといった大型施設でも来場者の行動解析の実証実験を終えており、2016 年秋に正式なリリースを予定しております。

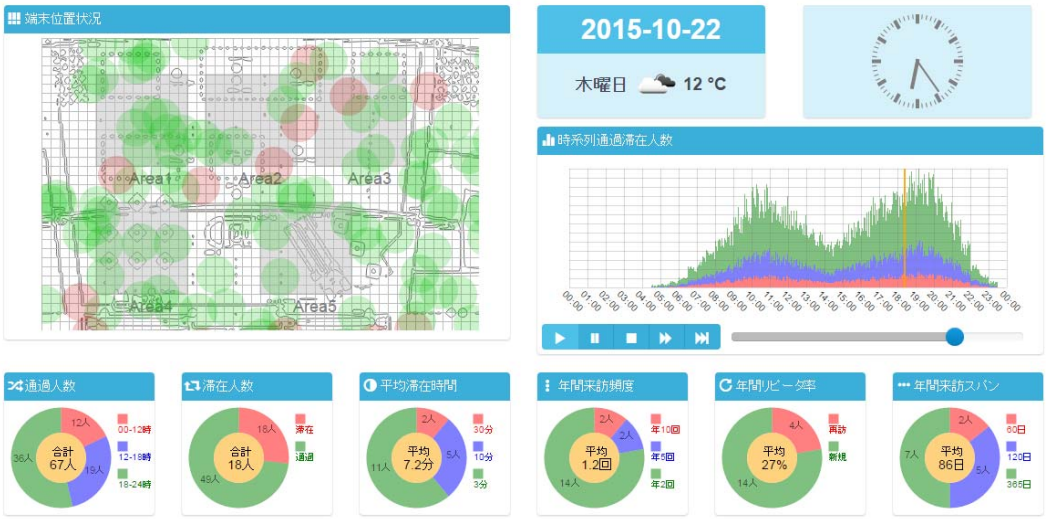
また、更なるサービス業の生産性を大幅に改善することを目指し、近日中に POS レジなど店舗機器との連携や、外国人客の国籍把握などの機能を追加・拡張を行っていく予定です。

バディネットは、この『Flow-Cockpit(TM)』を基幹システムとし、各種機器との連携による IoT(モノのインターネット化)、決済システムとの連携による CLO(Card Linked Offer)、外国人客に向け O2O サービスを順次開発・推進し、これらの情報を元にビッグデータビジネスに取り組んで参ります。

(注 1) 受付は 9 月 1 日から順次受付を開始する予定です。
(注 2) 取得率(Wi-Fi がオンになっている率)は、業態や立地により異なりますが、30%から最大で 70%取得可能です。
(注 3) KPI を元にした商品開発・オペレーション改善から、複数店舗を展開している企業のエリアマネージャーによる現場指導の生産性を大幅に改善した事例や、マーケティング手法などを別途オプションで提供する予定です。
(注 4) サービスの詳細は URL(http://flow-cockpit.jp/)をご覧ください。

■ダッシュボードイメージ





■会社概要

商号　：株式会社バディネット

代表者　：代表取締役　堀　礼一郎

所在地　：〒104-0045　東京都中央区築地 2-1-17　陽光築地ビル 8F

設立　：2012 年 2 月 2 日

事業内容：通信関連機器の開発・製造ならびに販売、
通信コンサルティング、BPO 事業

URL　：http://www.buddynet.jp/

商号　：トリノ・ガーデン株式会社

代表者　：代表取締役　中谷　一郎

所在地　：〒107-0062　東京都港区南青山 4-3-1　森下ビル 2F

設立　：2010 年 2 月 1 日

事業内容：オペレーション分析・改善・コンサルティング

URL　：http://tollino-garden.com/

■本サービスに関する問合せ先

株式会社バディネット

担当　：村内

TEL　：03-3669-0004

E-mail：info-fc@flow-cockpit.jp